

文紙 MESSE2025

イベントでも対応

「脈(脈々)」テーマに  
8月5、6日 マイドームでおおさか



文紙MESSE協議会の役員陣

文紙MESSE協議会(一般社団法人大阪文具工業連盟、大阪紙製品工業会、中部文具工業協同組合)は、5月19日に大阪市中央区の文健会館で8月5、6日にマイドームおおさかで開催する「文紙MESSE2025」の記者会見と出展社説明会を開催した。記者会見では、主催者を代表して西村貞一代表幹事(大阪文具連理理事長)が、「今年は今文協、東京文具連の代表も出席して大々的な開会式を予定しているし、昨年にも増して新しく面白い企画を盛り込んで訪れた海外客の来場も見込まれ、それなりの対応が出来る」と意気込みを述べた。



TRADE MARK  
月印紙製品  
株式会社 ヤマガタ

文紙MESSE BUNSHI MESSE 2025  
文具・紙製品の祭典  
WEB開催: 2025年7月1日~8月31日 文紙MESSEホームページにて  
2025 8月5日火・6日水  
入場無料  
マイドームおおさか 展示ホールロビー 1・2・3階

デザイナーは、細胞と水を象徴しているが、文紙MESSEの脈々は、山脈を表し、脈々と連なる文具紙製品のデザインを、細胞と水を象徴しているが、文紙MESSEの脈々は、山脈を表し、脈々と連なる文具紙製品の

富士封筒  
フジックス株式会社  
http://www.fujix-k.com

歴史が未来に続くようにという願いを込めている。開催日は、8月5、6日(WEB開催は7月1日、8月31日)で、出展社数は62社(前年75社)、小間数

大商と業務提携

ココヨ株式会社(黒田英邦社長、大阪市)のワーカー・企業の可能性を引き出す企業間協働プログラム「Pandoor(パンドア)」が、大阪商工会議所と5月23日付けで業務提携を行い、大阪府の大企業人

に推奨する。広報活動では、例年のポスター、案内ハガキ配布はじめ、新聞、関西地区TVラジオ局への取材依頼、昨年効果があった有料SNS配信や積極的なSNSへの投稿、文具インフルエンサーの活用も予定。「黒板アート」ライブ制作企画イベントでは、新規として好女子高生学校美術部による「黒板アート」のライブ制作の実施や同部員の作品展示、また、「キッドプレナーラボ」の子供達8人による「こんな文具が欲しい」をテーマにしたプレゼンテーションが行われ、生徒や友達、父兄関係者の来場も期待する。この他、例年の「日本文

結ぶココヨを含む関西の大企業に所属する多様なスキルを持つ人材との協働が可能になる。今後は企業間協働の有効性や活用方法などを紹介するセミナーやイベントを開催し、大企業と中小・ベンチャー企業の交流機会を創出する。外部人材活用セミナーは、6月19日午後6時~8時、ココヨ梅田ショール

効果を一色の変化によって可視化する評価ツール「PLAZMARK」が、公益財団法人りそな中小企業振興財団と日刊工業新聞社が主催する「第37回中小企業優秀新技術・新製品賞」の一般部門で優良賞を受賞。加えて、一般社団法人大阪工研協会が主催する「第75回工業技術賞」を受賞した。「プラスマイジングエーター」が、効果を一色の変化によって可視化する評価ツール「PLAZMARK」が、公益財団法人りそな中小企業振興財団と日刊工業新聞社が主催する「第37回中小企業優秀新技術・新製品賞」の一般部門で優良賞を受賞。加えて、一般社団法人大阪工研協会が主催する「第75回工業技術賞」を受賞した。「プラスマイジングエーター」が、



優秀新技術賞を受賞  
〇...サクラクレパス...〇  
プラスマ用マーカータイプ  
株式会社サクラクレパス  
(西村彦四郎社長、大阪市)  
が開発したプラスマの処理

匠の技 ステンレス製 高級つめきり  
ワンタッチで跳ね上がる開口部  
使いやすいとデザイン性を追求した無敵のないつめきり  
テコ表面中央部分 超微粒ヤスリ付き  
美しい暮らしを創る装粧利器刃物  
グリーンベル  
http://www.greenbell.net/

11月15日は「いいインコの日」  
sedia  
since 1932  
www.sedia.co.jp

ペーパーシリーズ」の書き心地の良さやデザインの豊富さなどが好評で、売り上げも目標を達成するなど、成功を収めた。

人から人へ心を伝える ハート紙製品  
多刷 封筒 はがき カード 賞状 カレンダー 環境対応製品  
ハート株式会社  
heart  
www.heart-group.co.jp

